

## 1997 年度

静岡音楽観A O I シリーズ 1997 MAY, JUNE, JULY 芸術監督：間宮芳生

一〇一年めの賢治世界

オツベルと象／鹿踊りのはじまり／やまなし

1997年5月10日（土）15:00

《オツベルと象》

原作：宮沢賢治、音楽：佐藤允彦

出演：城山知馨夫（語り）、佐藤允彦（ピアノ）、中川昌三（フルート）、斉藤晴（ソプラノ・サクソフーン／バス・クラリネット）、淵野繁雄（ソプラノ・サクソフーン）、坂井紅介（ベース）、岩瀬立飛（ドラムス）、富川賞子（パーカッション）、広瀬千代（キーボード）

《鹿踊りのはじまり》

原作：宮沢賢治、音楽：間宮芳生

出演：斉藤忠生（語り）、沼田園子、山田百子（ヴァイオリン）、荻田雅治（チェロ）、つのだたかし（リュート）、旭孝（フルート／リコーダー）、松倉利之、石崎陽子（打楽器）、小林英之（オルガン）、野平一郎（ピアノ）

《やまなし》（PMFセンター委嘱作品）

原作：宮沢賢治、音楽：間宮芳生

出演：城山知馨夫（語り）、沼田園子、山田百子（ヴァイオリン）、馬淵昌子（ヴィオラ）、荻田雅治（チェロ）、旭孝（フルート）、野平一郎（ピアノ）

一〇一年めの賢治世界

《論義ビヂテリアン大祭》付「宗論」——聲明と狂言の語りのために——

原作：宮沢賢治、構成・演出：田村博巳、作曲・音楽監督：吉川和夫

[プロローグ]

◎ビヂテリアンの定義・説明

◎異教徒からの宣伝用パンフレットによる攻撃

[ビヂテリアン大祭次第]

◎挙祭挨拶  
唄 詩「岩手山」  
散華 短歌「根本中堂」

表白

◎論難反駁（前講） 論議一  
論議二 短歌「青びとのながれ」書簡より保坂嘉内あて 1918・10・1  
論議三  
論議四

◎祭歌合唱 讃 詩「山の晨明に関する童話の構想」

◎論難反駁（後講） 論議五  
論議六

◎祈 ■ 詩経 手帳より「経理ムベキ山」、文語詩「祭日（ ）」

◎余興 狂言 「宗論」の後半部

◎閉式挨拶

[エピローグ]

書簡より保坂嘉内あて 1918・5・19

司祭次長	孤島由昌
ビヂテリアン①	京戸慈考
ビヂテリアン②	小嶋教道
ビヂテリアン③	小畑賢祐
ビヂテリアン④ (陳氏)	海老原広伸
ビヂテリアン⑤	荒井恵海
ビヂテリアン⑥ (私)	新井弘順 …以上聲明の語りで
ジョン・ヒルガード／司祭長	山本東次郎
異教徒①	平田悦生
異教徒②	山本則直
異教徒③	若松 隆
異教徒④	山本則俊
異教徒⑤ (神学博士)	大島寛治
異教徒⑥ (真宗教徒)	山本泰太郎 …以上狂言の語りで
唱歌陣	守山祐弘、西谷隆司、斎藤説成、藤森孝道、塚越秀成、 田中康寛、園部嘉美、小道耕徳
バンド	草刈麻紀 (クラリネット) 飯塚一郎 (トランペット) 手島志保 (ヴァイオリン) 溝入敬三 (コントラバス) 和田光世 (打楽器)
美術	三輪泉
舞台監督	相川正明
照明	森下泰
音響	椎啓
衣装・制作アシスタント	松井仁子、花光潤子 (魁文舎)
協力	静岡浅間神社

舘野泉 ピアノ・リサイタル

1997年5月21日 (水) 19:00

舘野泉 (ピアノ)

L. v. ベートーヴェン	ピアノ・ソナタ 第17番 ニ短調 《テンペスト》 op. 31-2
F. シューベルト	ピアノ・ソナタ 第15番 ハ長調 《遺作》 D. 840
F. ショパン	ピアノ・ソナタ 第3番 ロ短調 op. 58

東京混声合唱団 plus 静岡児童合唱団

1997年5月28日 (水) 19:00

東京混声合唱団、静岡児童合唱団、間宮芳生 (指揮)、志村泉 (ピアノ)

C. ジャヌカン	《鳥の歌》、《狩りの歌》
J. ブラームス	《マリアの歌》 op. 22
B. バルトーク	《3つの村の情景》 Sz. 79

間宮芳生 合唱のためのコンポジション第10番《オンゴー・オーニ》

松谷卓 ピアノ・リサイタル

1997年6月1日(日) 14:00

松谷卓、野平一郎(ピアノ)

L. v. ベートーヴェン 創作主題による32の変奏曲 ハ短調 WoO. 80

カバレフスキー ソナチネ第1番 ハ長調 op. 13-1

ソナチネ第2番 ト長調 op. 13-2

ロンド op. 59

ハチャトゥリヤン トッカータ

B. バルトーク ピアノ・ソナタ Sz80

F. プーランク 2台のピアノと管弦楽のための協奏曲(2台ピアノ版)

コンチェルト・イタリーノ モンテヴェルディの夕べ

1997年6月6日(金) 19:00

コンチェルト・イタリーノ

リナルド・アレッサンドリーニ(指揮・チェンバロ)、ロッサーナ・ベルティエニ、エリザ・フランゼッティ(ソプラノ)、クラウディオ・カヴィーナ(アルト)、サンドロ・ナリア、ジュゼッペ・マレット(テノール)、セルジョ・フォレスティ(バス)

C. モンテヴェルディ 《マドリガーレ集》 第2~9巻より

〈あまりにもつれなき言葉を放つ口〉 第2巻、

〈星空の輝きのもとに〉、〈私は若い娘〉 第4巻、

〈愛よ、もしおまえが正しいのなら〉、〈つれなきアマリリ〉、〈こうして少しずつ私は無邪気な蝶のように〉 第5巻、

〈さようなら美しいフロリダ〉 第6巻、

〈私は愛嬌ある羊飼いの娘〉、〈私の美しいリコーリは言う〉、〈歌いまくる小鳥〉、

〈ああ話そうか、黙っていようか〉、〈心地よい自由〉(第7巻)

〈油断のならない敵が〉、〈ニンフの嘆き—愛の神〉(第8巻)

〈苦しみのない愛はない〉(第9巻)

私には死も恐ろしくない

第2回「静岡の名手たち」～オーディション合格者によるコンサート～

1997年6月14日(土) 19:00

高山加織、富士素子(ピアノ)、小川晶子(ヴァイオリン)、諸田大輔(フルート)、佐藤嘉知(サクソフォーン)、岩田恵子(トランペット)、BLAZING BRASS(金管五重奏)、猪俣淳子、上野卯妙、藤満健(ピアノ)

P. de サラサーテ 序奏とタランテラ op. 43

B. バルトーク ルーマニア民俗舞曲 Sz. 56

P. クレストン サクソフォーン・ソナタ op. 19

E. ボザ ルスティーク

J. ケツィア 《子供のサーカス》 op. 79/B

カルク＝エラート カプリス 30番 シャコンヌ

C. ドビュッシー パンの笛

《前奏曲集》

第1集より 〈西風の見たもの〉、〈アナカプリの丘〉、〈亜麻色の髪の乙女〉

第2集 〈妖精たちはあでやかな舞姫〉、〈花火〉

武満徹

ヴォイス

L. v. ベートーヴェン

ピアノ・ソナタ第23番 へ短調《熱情》op. 57

第2回「静岡の名手たち」～オーディション合格者によるコンサート

1997年6月15日（日）15:00

(テノール) 石川晴恵、手塚恵美子、富所小織、三浦広彦 (ピアノ)

C. ムニエル

四重奏曲 ニ長調

F. ショパン

幻想曲 へ短調 op. 49

F. トスティ

さらば、女よ死なまほし、今ひとたび、魅惑、最後の歌、  
《アマランタの4つの歌》より 〈暁は光から〉

G. プッチーニ

歌劇《ラ・ボエーム》より 〈ムゼッタのワルツ〉、〈告別の歌〉  
太陽と愛

カルディッロ

カタリカタリ

R. レオンカヴァッロ

朝の歌

湯山昭

マリンバとサクソフォーンのためのディヴェルティメント

カタラーニ

歌劇《ラ・ワリー》より 〈さようなら、ふるさとの家よ〉

V. D. キルヒナー

オルフェオの嘆き

O. フランツ

無言歌

S. プロコフィエフ

ピアノ・ソナタ第2番 ニ短調 op. 14

モーツァルト オペラ《コシ・ファン・トゥッテ》 コンサート形式

1997年6月27日（金）19:00

天沼裕子（指揮、ピアノ、チェンバロ）、若山弦蔵（語り）

澤畑恵美（フィオルディリージ）、坂本朱（ドラベッラ）、足立さつき（デスピーーナ）

久岡昇（グリエルモ）、井ノ上了吏（フェランド）、稲垣俊也（ドン・アルフォンゾ）

松原勝也、小林美恵（ヴァイオリン）、白尾偕子（ヴィオラ）、安田謙一郎（チェロ）、

吉永雅人、関川純二（ホルン）

ミニコンサート

組曲《コシ・ファン・トゥッテ》（編曲：寺嶋陸也）

序曲

Nr. 15 恥じらわずに

Nr. 19 女は15にもなれば

Nr. 21 やさしい風よ、手を貸しておくれ

W. A. モーツァルト 《村人たちの六重奏》 KV522

W. A. モーツァルト オペラ《コシ・ファン・トゥッテ》 KV588 より

Nr. 1 三重唱

Nr. 2 三重唱

Nr. 3 三重唱

- Nr. 4 二重唱
- Nr. 5 ドン・アルフォンゾのアリア
- Nr. 6 五重唱
- Nr. 9 五重唱
- Nr. 11 ドラベッラのアリア
- Nr. 12 デスピーーナのアリア
- Nr. 13 六重唱
- Nr. 14 フィオルディリージのアリア
- Nr. 17 フェランドのアリア
- Nr. 18 フィナーレ
- Nr. 22 四重唱
- Nr. 23 二重唱
- Nr. 26 グリエルモのアリア
- Nr. 29 二重唱
- Nr. 30 アルフォンゾのアリア
- Nr. 31 フィナーレ

AOI・レジデンス・クワルテット

1997年7月5日(土) 19:00

AOI・レジデンス・クワルテット

松原勝也、小林美恵(ヴァイオリン)、白尾借子(ヴィオラ)、安田謙一郎(チェロ)

山本正治(クラリネット)

- L. v. ベートーヴェン 3つの弦楽三重奏曲よりト長調 op. 9-1
- F. グラス 弦楽四重奏曲第5番
- W. A. モーツァルト クラリネット五重奏曲 イ長調《シュタートラー》K. 581

静岡音楽館AOI シリーズ 1997 October, November

オルガン・フェスティバル

1997年10月5日(日) 14:00

ヴォルフガング・ツェラー、松居直美、保田紀子(オルガン)、小宮順子(ソプラノ)

- J. S. バッハ 幻想曲 戸長調 BWV572  
《キルンベルガー・コラール》より〈主イエス・キリスト、われを顧みたまえ〉 BWV709  
《27のコラール》より〈最愛のイエス、われらここにあり〉  
ピアノ×ピアノ 高橋悠治・高橋アキ BWV731  
前奏曲とフーガ ト長調 BWV541
- C. フランク 《3つのコラール》より第2番 ロ短調  
《3声のミサ曲》より〈天使の糧〉
- J. カントループ(編) 《オーベルニュの歌》より〈野原の羊飼のおとめ〉
- J. ブラームス 《11のコラール前奏曲》op. 122より〈一輪のバラは咲きて〉
- M. レーガー 《素朴な歌》op. 76より〈マリアの子守歌〉
- F. リスト 《おお、私が踊るとき》

バッハの名による前奏曲とフーガ

東京クワルテット

1997年10月17日(金) 19:00

東京クワルテット

- D. ショスタコーヴィチ 弦楽四重奏曲第1番 へ長調 op. 49  
L. v. ベートヴェン 弦楽四重奏曲第11番 へ短調《セリオート》op. 95  
B. スメタナ 弦楽四重奏曲第1番 ホ短調《わが生涯より》

子どものための J. S. バッハ 小林道夫と静岡の小さなピアニストたち

1997年10月26日(日) 14:00

小林道夫(ピアノ、チェンバロ、オルガン)、川本彩、今野佐和子、小林豊、欒湖(ピアノ)

- J. S. バッハ 《最愛の兄の旅立ちに寄せるカプリッチョ》変ロ長調 bwv992  
コラール前奏曲《甘き喜びのうちに》BWV608  
6つの小プレリュード BWV933~938  
〈シチリアーナ〉BWV1031  
フランス組曲第5番 BWV816  
《クラヴィア練習曲集第3巻》より〈これぞ聖なる十戒〉BWV678  
コラール〈主よ、人の望みの喜びよ〉BWV147  
イタリア風協奏曲 へ長調 BWV971  
2台のクラヴィアのための協奏曲 ハ長調 BWV1061

ピアノ×ピアノ

1997年10月31日(金) 19:00

高橋悠治、高橋アキ(ピアノ)

- F. シューベルト 《楽興の時》D. 780 より第2番 変イ長調、第3番 へ短調  
幻想曲 へ短調 D. 940  
J. ブラームス 3つの間奏曲 op. 117  
F. ブゾーニ モーツァルト「ピアノ協奏曲第19番」の終曲による協奏的小二重奏曲  
I. ストラヴィンスキー 2台ピアノのための協奏曲

シリーズ折々のうた2 万葉集・男と女の世界

1997年11月8日(土)19:00

大岡信(朗読)、豊田喜代美(歌・作曲)、宮崎青畝、クリストファー遙盟(尺八)

谷川賢作(鍵盤・打楽器)、大槻装束店(衣装)、奥松かつら(鬘)、小林久乃(照明)

- 一 愛と死の巻
- 二 恋と愛の巻
- 三 貧と窮の巻
- 四 民と情の巻
- 五 旅と旅情の巻

東京シンフォニエッタ

1997年11月13日(木) 19:00

(財団法人野村国際文化財団の芸術文化助成事業)

天沼裕子、間宮芳生(指揮)、野平一郎(ピアノ)、 栗形亜樹子(チェンバロ)

ドン・キホーテ:池田直樹(バリトン)、ペドロ親方:石井健三(テノール)、口上語りの少年:伊勢真記子、杉山啓子(ソプラノ)

東京シンフォニエッタ

山本千鶴、野口千代光、寺岡有希子、海和伸子(ヴァイオリン)、守山ひかる、藤村政芳(ヴィオラ)、花崎薫、窪田亮(チェロ)、那須野直裕(コントラバス)、佐久間由美子(フルート)、戸田敦(ピッコロ)、浅川和宏、渡辺康之(オーボエ)、浅間信慶(コーラングレ)、板倉康明(クラリネット)、多田逸左久(ファゴット)、高野哲夫、中島大之(ホルン)、坂井俊博(トランペット)、池上亘(トロンボーン)、渡辺功(テューバ)、中山かほる(ハープ)、松倉利之、和田光世、石崎陽子(パーカッション)、野平一郎(ピアノ)

ライブ・エレクトロニクス:青木康雄(サウンドクラフト)

日本語字幕:One's Heart

K. サーリアホ 《リヒトボーゲン》

間宮芳生 ピアノ協奏曲第4番

「いまだ書かれざるオペラの情景」 血書、ダイアログ、眼、埋葬

M. de ファリャ 歌劇《ペドロ親方の人形芝居》(コンサート形式、日本語字幕付き)

J. S. バッハ カンタータとコンチェルト

1997年11月28日(金) 19:00

ヒロ・クロサキ、小田瑠奈、川原千真、三輪真樹(ヴァイオリン)、花崎淳生(ヴィオラ)、田崎瑞博(チェロ) 蓮池仁(ヴィオローネ)、本間正史(オーボエ)、福田善亮(トランペット)、桑形亜樹子(チェンバロ)、エマ・カークビー(ソプラノ)、太刀川昭(アルト)、五郎部俊朗(テノール)、小島聖史(バリトン)

J. S. バッハ 2つのヴァイオリンのための協奏曲 ニ短調 BWV1043

カンタータ第132番《道を備えよ》BWV132

チェンバロ協奏曲第4番 イ長調 BWV1055

カンタータ第51番《もろびとよ、歓呼して神を迎えよ》BWV51

琉球芸能

1997年11月30日(日) 16:00

古典老人踊	かぎやで風	山田多津子	比嘉良雄	屋宜良子
		嘉手苺林一	山田玲子	奥原めぐみ
創作女踊	くりまえ	新崎恵子	平良昌代	新門由利子
(原作	島袋光裕	振付・構成 佐藤太圭子)		
古典女踊	諸屯	宮城能鳳		
独唱		照喜名朝一		
創作二才踊	つらね	新崎恵子	平良昌代	比嘉いずみ
(作舞	佐藤太圭子)			
雑踊	花風	山田多津子		
雑踊	ゆるじな	新崎恵子	根路銘広美	平良昌代
		新門由利子		

(振付・構成 佐藤太圭子)

古典女踊	伊野波節	佐藤太圭子
組踊	「万歳敵討」より	
	謝名の子	宮城能鳳
	慶雲坊	嘉手苺林一
	高平良御鎖	比嘉良雄
	御鎖妻	比嘉いずみ
	御鎖娘	根路銘広美
	列女	新門由利子 山田玲子
	通行人	屋宜良子
	御鎖供	奥原めぐみ
雑踊	鳩間節	佐藤太圭子
地謡	歌・三線	照喜名朝一 (安富祖流絃声会)
		仲嶺伸吾 (安富祖流絃声会)
	箏	宮里秀明 (琉球箏曲興陽会)
	笛	宇保英明 (安富祖流絃声会)
	胡弓	銘苺春政 (安富祖流絃声会)
	太鼓	具志厚 (光史流太鼓保存会)
化粧・結髪		糸満和美
照明		高木どうみょう

## 静岡音楽館A O I シリーズ 1998 January, February, March

福田進一・工藤重典 デュオ・コンサート

1998年1月29日(木) 19:00

福田(ギター)、工藤重典(フルート)

N. パガニーニ	協奏的ソナタ イ長調 op. 61
福島和夫	《冥》
J. S. バッハ	組曲第4番 ホ長調 BWV1006a (編曲: 福田進一)
B. バルトーク	ルーマニア民俗舞曲 Sz. 56
J. セナモン	《3つの肖像》 出会い〜別れ〜対話
A. ピアソラ	《タンゴの歴史》より 〈カフェ 1930〉、〈ナイトクラブ 1960〉
R. シャンカール	《トディ〜誘惑の夜明け》

日野皓正&His Group ジャズ・ライブ

1998年1月30日(金) 19:00

日野皓正(トランペット)、峰厚介(テナー・サクソ)、野力泰一(ピアノ)、金澤英明(ベース)、日野元彦(ドラム)

竹澤恭子・堤剛・清水和音 夢のピアノ・トリオ



2月5日(木) 午後7時開演

竹澤恭子(ヴァイオリン)、堤剛(チェロ)、清水和音(ピアノ)

L. v. ベートーヴェン ヴァイオリン・ソナタ第8番 ト長調 op. 30-3  
C. ドビュッシー チェロとピアノのソナタ  
P. I. チャイコフスキー ピアノ・トリオ イ短調 《偉大な芸術家の思い出に》 op. 50

松本美和子 ソプラノ・リサイタル

1998年2月20日(金) 19:00

松本美和子(ソプラノ)、久邇之宜(ピアノ)

山田耕筰 《鐘が鳴ります》、《この道》  
越谷達之助 《初恋》  
アイルランド民謡 《庭の千草》、《ダニー・ボーイ》  
F. P. トスティ 《理想の女》、《セレナータ》、《子守歌》、《そうなってほしい》、  
《あなたが帰って来ないなら》  
A. ドボルジャーク 歌劇《ルサルカ》より〈月に寄せる歌〉  
W. A. モーツァルト 歌劇《フィガロの結婚》より〈恋とはどんなものかしら〉  
E. グランドス 歌劇《ゴイエスカス》より〈マハとうぐいす〉  
G. ガーシュイン 歌劇《ポーギーとベス》より〈サマー・タイム〉  
G. プッチーニ 歌劇《マノン・レスコー》より〈一人淋しく〉  
C. グノー 歌劇《ファウスト》より〈宝石の歌〉

これがシャンソン! クレマン・ジャヌカン・アンサンブル

1998年3月11日(水) 19:00

クレマン・ジャヌカン・アンサンブル、ドミニク・ヴィス(音楽監督、カウンターテナー)、エリック・ベロック(リュート、ギター)

パリの物売り声と16世紀のパリのフリカセ

ジャヌカン パリの物売り声  
緑の森に私は行くの  
愛について人はどのように表現できるのだろう  
ある朝私はこれまでになく早く起き  
さあ、ここにおいでよ  
愛と死の人生は  
鳥の歌

ムダーラ 《ミサ・フザン・ルグレ》より〈グローリア〉(ジョスカン・デプレ)

パラダン ファンタジー

ナルバエス 皇帝のカンシオン(はかりしれぬ悲しさ、ジョスカン・デプレ)

デプレ はかりしれぬ悲しさ  
金がないのは  
知らなければ  
こおろぎは良い歌い手  
苦しみが私をさいなみ  
スカラメルラが戦争に行く

	森のニンフ、泉の女神（オケゲムの死を悼む挽歌）
コンペール	俺たち聖バブアンの修道士
作者不詳	フリカセ
プティ	とんがり帽子はかぶっていないの
ヴェルモン	友だちを一人もつのはちょうどいい
ゴンペール	ああ、不幸な日
モルレ	スコットランドのブランル ラ・ロメーヌ
セルミジ	早く来てくれ 僕は決して豚は食べない きれいな森の金盞花の陰に
ラフォン	今朝わたしは一人の娘が
ヴィリエ	死か情けを
プティ	あの人があたしに約束したの
ルロワ	トルディオン、アルマンド「馬の足」 ポワトゥのブランル
ジャヌカン	狩り

## 中高生のためのコンサート

いま、打楽器がおもしろい

1997年8月19日（火）19:00

パーカッション・ブルーブ72

石内聡明、永曾重光、酒井聡、畑中暢行、前田茂、松倉利之、岩下哲也（音響技術）

小六禮次郎 THE GAME

J. ケージ サード・コンストラクション

N. ウェストレイク オンファロ・セントリック・レクチュア

西村朗 打楽器アンサンブルのためのケチャ

せかい歌めぐり

1997年11月22日（土）14:00

豊田喜代美（ソプラノ）、水野賢司（バリトン）、寺嶋陸也（ピアノ）

J. ブラームス 49のドイツ民謡集より

第6番 谷のそこでは

第12番 かわいい恋人よ、素足でこないで

第15番 お姉さん、私たちはいつ家に帰るの

第25番 私の彼女はばら色の唇をしている

ロシア民謡 〈カリンカ〉、〈ヴォルガの舟歌〉

M. ムソルグスキー 〈のみの歌〉

M. de ファリャ 7つのスペイン民謡より

第1番 ムーア人の衣装

第3番 アストゥリアス地方の歌

第4番 ホタ

第5番 子守歌

第7番 ポーロ

日本の民謡・間宮芳生編／作曲 〈こきりこ〉、〈さんさい踊り〉  
アメリカ民謡 〈深い河〉、〈ジェリコの戦い〉  
G. ガーシュウィン 歌劇《ポーギーとベス》より 〈サマータイム〉

仲道郁代 ショパンを弾く

1998年2月11日(水) 14:00

仲道郁代 (ピアノ)

F. ショパン  
ポロネーズ第1番 嬰ハ短調 op. 26-1  
マズルカ第36番 イ短調 op. 64-2  
マズルカ第37番 変イ長調 op. 59-2  
マズルカ第38番 嬰ヘ短調 op. 59-3  
ポロネーズ第5番 嬰ヘ短調 op. 44  
ポロネーズ第6番 変イ長調 《英雄》 op. 53  
幻想曲 ヘ短調 op. 49

リアルタイムでコンピュータと MIDI ピアノが会話するコンサート

1998年3月21日(土) 14:00

木村かをり (ピアノ)、野平一郎 (作曲、お話)、サウンドクラフト (音響)

野平一郎 ミディ・ピアノとリアルタイムによる合成、分析、音響処理システムによる《挑戦への9の逸脱》

### 静岡音楽館倶楽部 会員特別コンサート

小林美恵・迫昭嘉 デュオ・コンサート

1998年1月23日(金) 午後7時開演

W. A. モーツァルト  
ヴァイオリン伴奏のクラヴサンまたはフォルテピアノのためのソナタホ短調 K. 304  
ヴァイオリン伴奏のクラヴィーア・ソナタ ヘ長調 K. 377(374e)  
サリエリの歌劇《ヴェネチアの定期市》より  
アリア〈わが愛しいアドーネ〉による6つの  
変奏曲 ト長調 K. 180(173c)  
幻想曲 ニ短調 K. 397(385g)  
ヴァイオリンとピアノのためのソナタ イ長調 K. 526

### ミニコンサート・シリーズ

オルガン・ミニコンサート

1997年7月23日(水) 19:00

早川幸子 (オルガン)

J. S. バッハ パッサカリア ハ短調 BWV582  
J. アラン ルチス・クレアトールによる変奏曲  
B. フランク 《3つのコラール》より 第3番 イ短調